

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年2月25日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	給電情報伝送装置取替作業後の試験時、運転基準出力指令表示装置の動作不良を確認した。当該表示装置を点検・修理。	
2	1号機	取水電源室空調機コントローラーに基板不良を示す表示の発生を確認した。当該基板を点検・修理。	
3	1号機	原子炉複合建屋換気空調系蒸気発生器の水位スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	1号機	サービス建屋1階(非管理区域)建屋入口にあるプラント内放送設備(拡声装置)の拡声機能が使用できないことを確認した。当該装置を点検・修理。	
5	2号機	電解鉄イオン注入装置海水供給ポンプ出口管ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	2号機	計装用圧縮空気系圧縮機(A)潤滑油ポットに水が混入していることを確認した。当該圧縮機を点検・修理。なお、圧縮機(A)本体への水分の混入はない。	
7	4号機	タービン建屋天井クレーンの試験時、近傍にある火災報知器用電線管を損傷させたことを確認した。当該電線管を点検・修理。なお、火災報知器の機能に問題ないことを確認済み。	
8	7号機	エリア放射線モニタのCh. 22(原子炉建屋地下2階南東エリア)の点検時、検出器の動作不良を確認した。当該モニタを修理。	
9	7号機	エリア放射線モニタのCh. 30(タービン建屋地下1階北東エリア)の点検時、多重電送装置内にある対数線量率装置が自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該モニタの代替測定を実施中。	
10	7号機	中央制御室の防災盤において、原子炉建屋エリアの伝送異常を示す警報の発生を確認した。当該盤を点検・修理。なお、伝送異常エリアの定期パトロールを実施中。	
11	7号機	原子炉建屋凍結及び凝結防止分電盤の点検時、漏電遮断器9台に動作不良を確認した。当該遮断器を修理。	